



2019年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月4日

上場会社名 アヲハタ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2830 URL http://www.aohata.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 範雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営本部長 (氏名) 矢萩 直秀 TEL 0846-26-0111
 四半期報告書提出予定日 2019年7月11日 配当支払開始予定日 2019年8月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第2四半期の連結業績（2018年12月1日～2019年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第2四半期	10,219	△9.7	183	△70.8	227	△65.3	138	△69.1
2018年11月期第2四半期	11,319	2.2	627	17.2	656	20.9	448	29.1

(注) 包括利益 2019年11月期第2四半期 142百万円 (△68.7%) 2018年11月期第2四半期 453百万円 (18.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第2四半期	16.75	—
2018年11月期第2四半期	55.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第2四半期	20,137	12,126	60.2
2018年11月期	16,955	12,058	71.1

(参考) 自己資本 2019年11月期第2四半期 12,126百万円 2018年11月期 12,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2019年11月期	—	9.00	—	—	—
2019年11月期（予想）	—	—	—	11.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年11月期（予想）の期末配当金につきましては、創立70周年記念配当2円を含んでおります。

3. 2019年11月期の連結業績予想（2018年12月1日～2019年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	△4.0	650	△31.8	674	△32.1	480	△24.7	57.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年11月期2Q	8,292,000株	2018年11月期	8,292,000株
② 期末自己株式数	2019年11月期2Q	13,922株	2018年11月期	13,922株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年11月期2Q	8,278,078株	2018年11月期2Q	8,078,338株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2019年度からの3年間を対象とする中期経営計画では、「フルーツのアヲハタ」をテーマとして、5つの経営方針「ジャム・スプレッド事業の盤石化」、「産業用事業での新たな成長モデルの構築」、「海外(中国)成長市場への本格参入」、「新フルーツカテゴリーの創造」、「一人ひとりが挑戦し成長できる企業風土の創造」のもと、取り組みを進めております。

売上につきましては、ジャムやホイップ・スプレッド類については新商品の発売などにより、引き続き好調に推移しましたが、調理食品類のパスタソース類をキューピー株式会社に移管したことや、産業用加工品類で既存の大型定番商品の受注が減少したこと、新商品の獲得が出来なかったことなどにより、売上高は102億19百万円(前年同期比9.7%減)となりました。

利益につきましては、調理食品類の移管にともなう売上高が減少したことに加え、産業用加工品類の売上高の減少により営業利益は1億83百万円(前年同期比70.8%減)、経常利益は2億27百万円(前年同期比65.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億38百万円(前年同期比69.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ31億82百万円増加し201億37百万円となりました。資産の増減の主な要因は、商標権の増加20億2百万円、原材料及び貯蔵品の増加6億46百万円、機械装置及び運搬具の増加5億48百万円、現金及び預金の減少5億64百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ31億14百万円増加し80億11百万円となりました。負債の増減の主な要因は、短期借入金の増加13億円、1年内返済予定の長期借入金の増加2億85百万円、長期借入金の増加15億71百万円、支払手形及び買掛金の増加1億47百万円、未払金の減少1億37百万円などです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し121億26百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加64百万円などです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ5億64百万円減少し、7億9百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、4億55百万円(前年同期比3億24百万円の支出増加)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益2億27百万円、減価償却費4億54百万円、たな卸資産の増加6億4百万円、その他の流動資産の増加3億44百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、31億95百万円(前年同期比27億65百万円の支出増加)となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出22億26百万円、有形固定資産の取得による支出9億51百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、30億82百万円(前年同期比30億55百万円の収入増加)となりました。主な要因は、短期借入金の純増加額13億円、長期借入金の調達による収入20億円、長期借入金の返済による支出1億42百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年1月10日の決算発表時に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,273,117	709,110
受取手形及び売掛金	3,769,055	4,012,887
商品及び製品	1,668,040	1,636,558
仕掛品	45,318	48,772
原材料及び貯蔵品	2,728,187	3,374,572
その他	177,268	434,338
貸倒引当金	△19,178	△3,220
流動資産合計	9,641,810	10,213,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,917,753	2,101,764
機械装置及び運搬具(純額)	2,247,502	2,796,440
土地	1,374,714	1,376,503
その他(純額)	430,755	298,304
有形固定資産合計	5,970,725	6,573,012
無形固定資産		
商標権	1,038	2,003,951
その他	335,633	327,879
無形固定資産合計	336,671	2,331,831
投資その他の資産		
投資有価証券	227,552	219,796
その他	781,941	803,517
貸倒引当金	△3,400	△3,250
投資その他の資産合計	1,006,093	1,020,063
固定資産合計	7,313,490	9,924,906
資産合計	16,955,301	20,137,926
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,858,955	2,006,741
短期借入金	200,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	-	285,852
未払金	788,122	650,711
未払法人税等	158,444	115,584
売上割戻引当金	6,081	6,553
賞与引当金	23,883	63,354
役員賞与引当金	-	3,707
その他	331,399	273,086
流動負債合計	3,366,887	4,905,590
固定負債		
長期借入金	1,000,000	2,571,222
退職給付に係る負債	466,368	474,306
資産除去債務	59,635	59,759
その他	3,802	802
固定負債合計	1,529,805	3,106,090
負債合計	4,896,693	8,011,680

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	915,100	915,100
資本剰余金	1,305,894	1,305,894
利益剰余金	9,792,506	9,856,678
自己株式	△15,760	△15,760
株主資本合計	11,997,740	12,061,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,577	19,024
繰延ヘッジ損益	4,852	△911
為替換算調整勘定	△20,619	△3,468
退職給付に係る調整累計額	50,057	49,688
その他の包括利益累計額合計	60,867	64,333
純資産合計	12,058,608	12,126,246
負債純資産合計	16,955,301	20,137,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
売上高	11,319,042	10,219,093
売上原価	8,229,354	7,583,180
売上総利益	3,089,687	2,635,913
販売費及び一般管理費	2,462,117	2,452,417
営業利益	627,569	183,495
営業外収益		
受取利息	2,106	1,199
受取配当金	16,829	45,836
受取賃貸料	10,899	11,014
受取補償金	2,303	—
その他	13,468	15,885
営業外収益合計	45,607	73,936
営業外費用		
支払利息	1,779	5,495
賃貸費用	8,261	5,938
固定資産除却損	128	4,839
為替差損	6,284	7,200
固定資産廃棄損	—	6,410
その他	555	31
営業外費用合計	17,009	29,915
経常利益	656,168	227,516
特別利益		
投資有価証券売却益	26,394	—
特別利益合計	26,394	—
税金等調整前四半期純利益	682,562	227,516
法人税、住民税及び事業税	307,426	97,056
法人税等調整額	△78,564	△8,215
法人税等合計	228,861	88,841
四半期純利益	453,701	138,674
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,397	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	448,304	138,674

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	453,701	138,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,696	△7,552
繰延ヘッジ損益	△901	△5,763
為替換算調整勘定	13,452	17,151
退職給付に係る調整額	7,393	△369
その他の包括利益合計	247	3,465
四半期包括利益	453,949	142,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	448,237	142,140
非支配株主に係る四半期包括利益	5,711	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	682,562	227,516
減価償却費	318,459	454,783
賞与引当金の増減額(△は減少)	34,574	39,470
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	4,911	3,707
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,089	7,490
売上割戻引当金の増減額(△は減少)	6,195	472
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,400	△16,108
受取利息及び受取配当金	△18,936	△47,036
支払利息	1,779	5,495
為替差損益(△は益)	6,782	7,232
有形固定資産除却損	128	4,839
有形固定資産廃棄損	-	6,410
投資有価証券売却損益(△は益)	△26,394	-
受取補償金	△2,303	-
売上債権の増減額(△は増加)	△543,020	△243,353
たな卸資産の増減額(△は増加)	△585,686	△604,275
仕入債務の増減額(△は減少)	113,814	122,887
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△80,328	△344,165
その他の流動負債の増減額(△は減少)	79,336	15,741
その他	△5,140	△20,661
小計	△5,775	△379,555
利息及び配当金の受取額	20,774	46,002
利息の支払額	△1,778	△6,160
補償金の受取額	2,303	-
役員退職慰労金の支払額	-	△3,000
法人税等の支払額	△162,523	△132,326
その他の収入	15,378	19,266
営業活動によるキャッシュ・フロー	△131,622	△455,772
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△338,674	△951,646
無形固定資産の取得による支出	△105,700	△2,226,938
有形固定資産の除却による支出	-	△6,410
有形固定資産の売却による収入	-	10,786
投資有価証券の取得による支出	△6,309	△145
投資有価証券の売却による収入	38,724	-
関係会社貸付けによる支出	△33,824	-
関係会社貸付金の回収による収入	33,824	-
長期貸付けによる支出	-	△29,196
長期貸付金の回収による収入	-	7,812
出資金の回収による収入	-	1,250
その他	△17,268	△702
投資活動によるキャッシュ・フロー	△429,229	△3,195,190
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	1,300,000
長期借入金の調達による収入	-	2,000,000
長期借入金の返済による支出	-	△142,926
自己株式の取得による支出	△220	-
配当金の支払額	△72,537	△74,107
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,241	3,082,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,596	3,989
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△530,013	△564,007
現金及び現金同等物の期首残高	1,007,893	1,273,117
現金及び現金同等物の四半期末残高	477,879	709,110

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。